

翔

第4号(平成2年10月20日)



Sweet Dream in 碁石ヶ峰

授与式並びに発表会 平成二年七月二十一日



▲学院長より資格証を受ける着付士

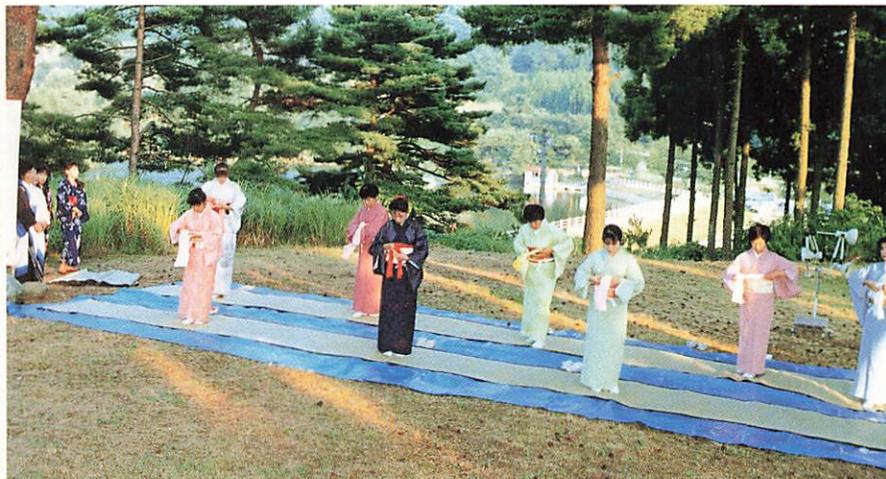
平成二年、七月二十一日、山原きもの着付学院の授与式と発表会が、碁石ヶ峰で一〇二名の参加のもとに行なわれました。

授与式では、指導員、講師、着付士と山原学院長より資格証・木札が手渡されました。また各授与者代表の喜びと感謝の辞があり、和やかな中にも厳粛に行なわれました。

発表会は、虫、湖、森等のプログラム名のもとに、各教室、連鎖校から出演した生徒、指導員、講師によって華やかに行なわれました。中でも最後の「きものおもしろてい」は、千秋芳子先生を講師に勉強したニューきもの力作ぞろいでした。これは従来のきもの、羽織等に、小物、アクセサリーを用いて「限りなく洋服に近いもの」としてパーティーやおしゃれ着として着てもらったものを提案したものでした。

きもの良さを残しながら新しいものにしてゆきたいとの学院長、各先生方の想いが、来賓の方々の、御理解のもとに、身にあまる賛辞をいただきました。

授与式、発表会終了後のパーティーでは、参加者全員が、碁石ヶ峰高原にたちこめる夕やみの中で舌づつみをうちました。



▶碁石ヶ峰の大自然を舞台に日頃の成果を発表する



▲熱心に発表を御覧になる来賓の方々



▶発表会のあとパーティーで来賓、出演者共に楽しむ



▲すばらしいショーに思わず拍手

したたるような緑の樹景、波静かな水の面に松林を映す原山の池、静寂の自然美の中で山原昌娃先生主催のきもの発表会が盛大に行われました。県立碓石ヶ峰自然公園の美観と日本の伝統美を代表する和服姿とは、素朴さと人工美とのコントラストであるが、新鮮な美しさを表現するみごとな発表会でありました。この美しい場所をたくさんさんの景観の中から選ばれた方の感覚のすばらしさ、そしてさり磨かれた人工美の舞台を、昔の人々は想像することもできな

池塘の松林ときもの



石川県立鹿島少年自然の家

所長 堀内 茜子

景は一期一会のものでありました。

私は、自然の家に四月着任以来、子供の作品づくりの一環として、草木染に凝っています。訪ずれる少年たちに木々の染め出す色を味わってほしいという思いから始めました。染めれば染めるほど、なんとも言えない優しい中間色の美しさを見せてくれます。はんの木の命の色は茶褐色、山ざくらはページジュビントク、黄金の尾花はイエロ1、わらび、よもぎはうす緑等染めだしてくれれます。しかし、媒染剤を加える事によ

つたでしよう。

今年も能登島町そわじ浦で、舞踊、音楽等の発表会であるクリエーション21、イン、能登島が行われました。また隣県の富山県利賀村では、世界の芸能人が集まって演技が催されました。これらも自然美と人工美の調和を求める世界でありましよう。

人間の求める心の豊かさは、人間が織りなす美意識と自然が織りなすナチュラルな美との融合にあるのでしょうか。緑の山道を、あてやかなきもの姿で散策される光

つてみごとに変色するのです。ここにも自然の美と人工の美の世界がかもし出されます。私たちが自然を生かせば素直に伝えて様々の姿を見せてくれます。

緑の山々、静寂な池、風雪にきたえられたみごとに松林等ときものとの調和。まことに美しかった。楽しかった。感激しました。すばらしかった。今後ますます御発展なされ、この光景に再びまみえる日が来ますように――。

▼勢揃いした(きもの おもしろ t i c)の出演者



▶資格証を手に喜びの笑顔



美への翔き出演者

○虫…(半巾帯)

山崎 由恵・春本 芳子・椛田 フミ
山田ヒトミ・孫総 一美・草 真由美
前川ミヨ子

○森…(名古屋帯)

久保みあき・高橋 興子・浜中由紀子
竹田 紀子・田中カフミ・芳永嘉代子
四十物静子・片岡 絹枝・金岩 晴美
石川 有里・林 昭子

○湖…(袋帯)

水瀬あい子・角田伊規子・尾谷 幸子
坂本 光代・嶋田 涼子・谷村由紀子
野桑 靖子・的場 博美・喜多和津代
大橋由紀子・水野 文枝・佐藤 陽子
由井 裕美・和泉 恵子・沢味 祐子

○花…(基本着付)

近岡 尚美・山本江美子・内山 猶代
吉田 利子・河原佐代子・山下 珠美
塚原 春美・山本 幸子

○月…(きもの おもしろ t i c)

モデル
石倉 信子・竹内 恭子・西谷 洋子
左近 清美・浜中由紀子・高橋 興子
吉田智亜紀・森野江任子・北山 祥子
多田 則子

資格取得者一覧

講師

山下 珠美

鹿島郡中島町九部



九六一一
勉強と名の付く事は、すぐ忘れてしまふ私が、やっとな手にした資格です。感謝の気持ちを忘れず、講師の名に負けない様に努力して行きたいと思っております。

塚原 春美

氷見市幸町六一三三



何の取り柄もない私が、着付を一生の勉強にしようと思ひ、今回の試験を受けることに致しました。良き先生、良き理解者に感謝し、これからも地道に努力していきたいと思ひます。

近岡 尚美

金沢市北安江五一二



良き師に恵まれ、又機会を与えられて資格を得られました事を感謝致します。少しずつでも頑張つて、活動を続けたいと思っております。

山本 江美子

金沢市牧町ヌ6



七月一日に京都で講師資格試験を受けて講師までの道は私にとつて短い様です。沢山の友人達と一緒にたけど、今ではほんとうに着付の好きな人達と今からがんばっていきます。



清水 昌美

金沢市八日市出町二八三



新講師としての自覚の無いまま、2ヵ月目。師範の先生方に、二層のご指導を頂き、習う人の立場を理解してあげられるような、そんな新講師に、私はなりたい。

樋本 菊枝

羽咋郡志雄町柳瀬



母のちよつとした一言がきっかけで始めた着付けも三年たちました。まだまだ未熟な私ですが、講師の名に恥じないよう精進し、皆と楽しく、末

長く続けたいと思つていま

山本 幸子

氷見市幸町八一22



自分で着物を着る事が出来なかつた私ですが指導資格や講師と言ふすばらしいものが、この手で取る事が出来、嘘の様です。これに負ずにこれからも頑張りたいと思ひます。

吉田 利子

鹿島郡鹿西町徳丸ワ部



13番地
すばらしい先生の御指導と、良き友達に恵まれ、一歩一歩進んでこれたのが、とても幸福に思つております。今では着付けが私の生き甲斐となっております。

内山 猶代

七尾市作事町九一



講師の資格は、諸先輩方に近づけたほんの第一段階に過ぎません。これからの皆様と同じ目標を持つ者の一人として共に、勉強を続けさせていたきたいと思ひます。

河原 佐代子

七尾市矢田町ク部五番地



山原先生の学院に出会えた事。資格をもらえた事。私にとつて一つ自信を与えて下さった様に思ひます。講師という名に恥ない様、今後努力を重ねて行きたいと思つております。

中村 由美子

鹿島郡中島町塩津子部二五



良き先生方、友達に囲まれ楽しく着付けを習つて来ました。まだまだ未熟な面がたくさんありますが、マイペースで長く着物と接して行きたいと思ひます。

谷 直子

鹿島郡鹿西町能登部下



帯を締め帯じめをする時身(心)が引きしまる様な感じが好きています。この気持ちを大事に育てていきたいと思つています。

総合家具センター

原田の家具

七尾市上府中町(川原町バス停前)
TEL 53-0797



学院では、七月十九日、七尾御被川畔を舞台として行われた、「みなと祭り市民総踊り」に、三十八名が参加。祭りに彩りをそえました。

午後七時二十分、踊りの始まりに、今年初参加した四団体が紹介され、山原き



もの着付学院の名前が呼ばれると、ひときわ大きな拍手が起こり、「七尾まだら」から踊りの輪が動きだしました。(写真)

書道家久木征一郎先生久木先生のご主人に、特にお願いして書いて頂いた「翔」の字を、左肩下に染め込んだ。その日の浴衣は、祭りちやうちんの光りに映え、参加各団体の中でも特に目立ち、一条乱れぬ踊りは、見

市民総踊りに参加

(文・写真) 間蔵俊甫

七尾の夏を彩るイベントの一つの、市民総踊りに、今年初参加しました。

学院のみなさんは、日頃帯結びや、着物着付けの研究、それから、着物に関する、いろいろな知識を身につけようと、関連する施設の見学など、大変熱心に励んでおられます。

そこで、みんなで勉強以外のことで、楽しく過ごせるものはないかなと思ひ、思いついたのが、総踊りです。実は、昨年「総踊りに出よう」という声が出て、「じ

やあ出よう」と決まったのですが、決まっただけで当日までの日が余りなく、仕方なく諦め、「じゃあ来年出よう」と言うことになりました。

今年は、早くから声をかけ、揃いの浴衣を作り、練習をし、当日は最高のものになりました。

実は、昨年声を出したのは、私でした。しかし、今年、私が出産の為に休学している間に、他の先生達が、とても頑張ってくれたのです。羽咋教室のみなさんまでが、快よく参加してくれたそうです。私は何一つしてません。当日参加しただけです。いい出しっぺ

物の大勢の市民から、すばらしい・の音が飛びかうなど注目を浴び、学院の名を大いにアピールすることができました。

反響の大きかったこの初参加に、一同大いに気を良くし、来年はさらに人を増やしたいと張り切っています。

の私がいけないのに、私に何一つ「手伝って」とも言っていない、最高のものに仕上げてくれたのです。私は、感動で胸が一杯です。みなさんが休学している私を忘れず、仲間だと尊重してくれているのだなあと思うと、後になるにつれて胸が熱くなってきます。と同時に、今までの学院で、頑張ってきたよかったです。思っています。

学院の幅の広さと、仲間達の強い結びつき、最高。これからも、踊りの輪が年々大きくなっていくよう頑張ります。有難うございました。

七尾市大和町 石倉 信子

五月十九日、二十日、年に一回の総会出席を兼ねた神戸一泊旅行の出発です。早朝から着物を着て大変でした。大阪での乗り継ぎが五分しかなく、着物を着て、重たい荷物を持つてのかけっこみたいでした。ところが、ホームを間違えてしまい、息つく間もなく、となりのホームへと階段を下ったり上ったり大変、やっとの思いで新幹線に乗ることが出来ました。「あーあ、疲れた」でも総会の行なわれるホテルへ着いたらとてもステキな所だったので、疲れなんかぶっ飛んでしまいました。総会では乾杯の音頭をとられた元神戸市長さんの元気なお姿にはびっくりしました。八十才ぐ

神戸への旅

らいかなと思っていたのですがなんと、百二十才ですって、顔は私たちよりもつやつやしていました。食事もおいしくいただけのおまけに、お楽しみ抽選会では、我が着付け学院の方に、一等賞が当たり、すてきな袋帯をいただきました。総会が終わって、自由行動では花博に行きました。「花」ではなく、「鼻」を見に来たぐらい人・人・人でした。それでも夜の会場に入ったのでネオンがきれいでした。翌日、早歩きして北野異人館を散歩しておみやげを手に帰路に旅しました。楽しかった旅でした。みなさんお疲れ様でした。

羽咋市本町 瀧見ゆかり

▼神戸のホテルで勢揃いした総会出席者



エッセイ

コーヒー&スナック

VAN

七尾市神明町口の11番地
TEL (0767)53-6673

カメラ・ビデオ・カラープリント・写真撮影

マツダカメラ

鹿島郡鳥屋町良川 ☎74-0361

和洋寝具・贈答品

たかご寝具店

七尾市国分町 TEL(0767)52-2881

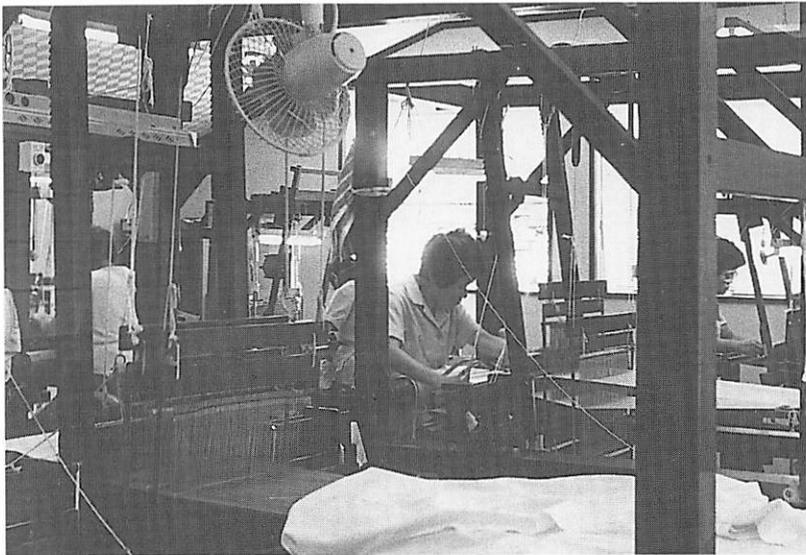
午後のひとときを
気の合う仲間と...

喫茶 長田亭

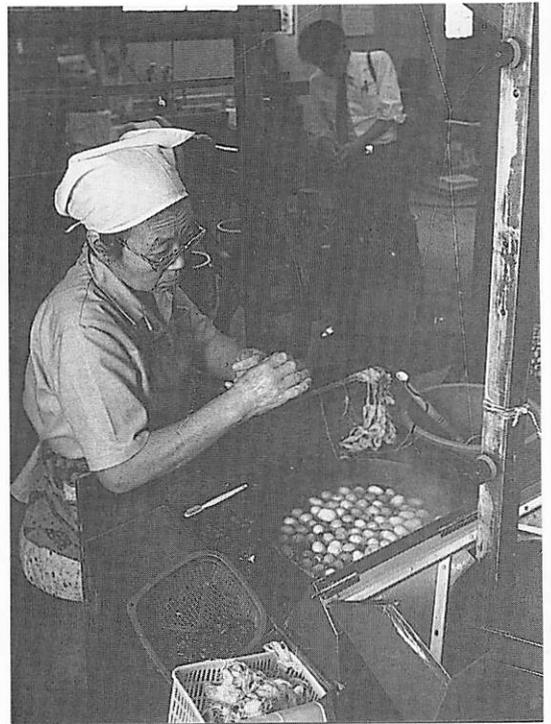
金沢市本町2丁目18-32
TEL(0762)21-2714

石川県

牛首紬



牛首紬の織りの作業場



のべ釜からやわらかくなった糸を手加減で引き出している

秋こぬと目にはさやかに見えねども、風の音にぞ、おどろかせぬる……の情景の中に、訪れた牛首紬の里があった。

その昔、白山麓の白峰は地形が牛の首に似ていたといふことから牛首と称され、山村の為田畑に恵まれず桑を植え、養蚕を業としていた。その牛首、桑島地区に伝わる自家製織物が牛首紬である。いつ頃から織られていたかは定かではないが、平家の落武者が伝えたといわれている。

明治以前は、商品生産としては僅かな量であり、同時に作られていた麻織物が減少していくのに対して、牛首紬は昭和三十年頃を境に生産が伸びてきている。それは、牛首紬に情熱を注ぐ人々の努力が実り、鶴来町と白峰村に、資料館や工場を設け、永く保存し技術を伝えることが出来たからである。

私達は、訪れた織りの資料館「白山工房」で牛首紬の概要をこの様にお聞きした。そして、「針金生糸」とも「釘ぬき糸」とも云われる程の強度を持つ、他の紬織物とはひと味違う牛首紬の、魅力の中に入り込んだ。

資料館では、養蚕から製品が出来上がるまでのことが分かるような器具等が展示されている。これは使われる繭が玉繭と云い、二匹の蚕によって作られた一つの繭から、糸を取ることに始まる牛首紬の、原点によるものである。

真綿から手紡ぎした紬糸を用いる他の紬地とは違い、牛首紬の場合、のべ釜で繭を煮ながら柔かくなった繭から手加減で糸を引き出すのである。60個の繭から取り出した糸を、一本に撚りかける技は、私共の見ている中で作業をしている三人のどの方を見ても、目を見張り、息をつめるものがあった。それ故、この「のべひき」が、牛首紬の命であり、伝統のこの技こそ「神の技」と云い切つて憚らないものがある。

製品が出来上がる迄を簡単に説明すると、

糸造り……玉繭から糸を引き出すのべひき。

撚糸（八丁撚糸）……ぬれ糸のままあまりをかける、特殊な撚糸機。大車から20本の錘にかけられた糸状のベル

トは長い一本のもので回転する。

染色……古くは白峰地方でも藍が栽培されており、桶による藍だてで冷染がされていた。千年も前の古風な染の技法とのこと。現在はその技法を継承しながら若干の温度を加え発酵させている。また、染の原料としてはあかね、くちなし、きはだ、紅花、矢車玉、すおう等も使われている。

民間車検工場

中田自工(有)

氷見市幸町23-38 TEL72-0398(代)

10人乗りタクシーの御用命も承ります！

(株)つばめ交通

氷見市幸町4429-2 TEL74-0402 74-0403

9月28日改装オープン

和洋酒のご注文は…

リカーショップ

HORI

堀 酒店

七尾市郡町2の15 TEL52-1527

糸くり整経……織りの下拵えをする作業。精練、染色された糸は織りの種類に応じて経糸は「へだい」によって長さ、本数が整えられ千切にまく。

織り……現在の織りはすべて高機が使われている。この「はたご」の特長は、箱とび二丁機が用いられ、織り肌を美しくする工夫がされている。

この一つ／＼にはまた細かい工程があり、その数は二十を数えるという。

以上の工程から生れる牛首紬は、一反を織り上げるのに、無地もので二ヶ月、緋では六ヶ月を用するという。大正の始め、三百反程に落ち込んだ生産量は、現在四千反迄になっている。またその織りの技法は石川県の無形文化財に、染めの技術白山藍染は、国の無形文化財に指定されている。

最後に訪ねた遊月山荘で織り上った牛首紬の製品を見せて載く。一同ため息。西山社長さんから、牛首紬にかけた心情と歳月をお聞きする。そしてそれに携わる人々の作業一つ一つを重ねると、決して牛首紬は高価ではないと思う。しかし、反面このすばらしい織り物が我々庶民とかけ離れたものにならないようにとの思いが残る。牛首紬は私達の郷土、石川県の紬という思い入れがあるから……。

牛首紬を身にまとい、絹の息吹きの中に、たゆとうときを持つ。きものを愛おしむ気持が紬に心を与える。



展示場で牛首紬の訪門着に袖を通して楽しませていただきました



白山山麓



糸操りをしたヨコ糸を管巻きしている



高級呉服・洋品

稲徳呉服店

羽咋市大町
☎(0767)26-0258

総合印刷・結納品

ニシキ印刷

羽咋市大川町
TEL(0767)22-0020(代)
FAX(0767)22-2185

羽咋市島出町
TEL(0767)22-5750(夜間)

醤油・味噌醸造・全酒類

三ノ宮商店

富山県氷見市本町21-18
TEL (0766)72-0400

私と着物：習ってよかつた着付け

ならってよかつた

喜多 加津代

私が着物を習おうと思っ
たのは結婚するので母が着
物を一人でも着れるように
なった方がいいと言ったか
らでした。ちょうど知り合
いの方が中座先生と知り合
いだったので先生の所で習
わせて頂くことになりました。
自分の意志から習おう
と積極的に思ったのではな
いのですが、なぜかあきつ
ぱい私がまだ習いつづけて
います。やはり着物という
ふだんなかなか着れない物
を週一回でも着れるという
のは楽しいものです。着物
を着ると、いつもおっちょ
こちよいでがさつな私でも
なんとなく女らしくなるよ
うなそういう感じがとても
好きです。それにあまり着
物を着て出かける機会がな

い私ですが、母などに今度
着物を着せてほしいとたの
まれるととてもうれしいう
す。テレビを見ていても、
着物を着ている人がとても
気になるし着物に対してと
ても興味深くなった。
着物を通して、たくさん
の人との出会い。今までと
は少し違う趣味である着付
を通して友達や先輩、先生方
が、とってもステキな方々
なので、そういう意味でも
着物を習ってよかつたと思
う。

(金沢)



着付けを習って

石川 有里

私が着付けを習い始めた
のは、ただ着物が好きなこ
とと、こんな着物を自分で
着られるって素敵なことだ
なあと考えたから。
こんな単純な理由で習い
始めて一年半になります。
なんとか自分で着られるよ
うになりました。そして先
日は、指導員の資格をいた

だき、なんだか信じられな
い気持ちです。その間にた
くさんの貴重な経験をさせ
てもらったような気がしま
す。資格試験や発表会など
での、日頃あまり感じるこ
とのない、あのいやあな緊
張感。これも不思議と、終
わってしまった大きな自信
や喜びに変わっているよう
に思えます。(毎日なんと
なく過ごしている私にとっ
てあの緊張感は、イイ刺激
になったような気がします
が...)また、それま
での厳しい特訓や練
習の中でたくさんの方
々とお話したこと
もうれしいことです
ね。

(七尾)

「魅力ある女性に」と願いをこめて

角田 伊規子

母が着付けを習い始めた
のをきっかけに、私も習い
始めて約10ヶ月が過ぎまし
た。

最初は、半衿のつけ方は
もちろん、着物のたため方
必要な小物等、着物に関す

る知識が、全くありません
でした。そんな私が、自分
で着物を着て、帯を結ぶ事
ができた時は、感激で胸が
一杯になりました。

まだ、相手の人に帯を結
ぶ事の不慣れな私が、先日

は、碁石ヶ峰での発表会に、
参加させていただきました。
基本着付け、いろいろな帯
結び、ニューキものなどの
素晴らしい発表を見ながら、
まだまだ学ぶ事が、たくさ
んあるという事を感じまし

た。
週に一度着物の袖に手を
通す。それだけで女らしく
なったような気持ちになれる
のは、私だけでしょうか。
「魅力ある女性に」と、願
いをこめて、これまで以上
に着物に愛情をもって学ん
ていきたいと思っています。
(永見)

お知らせ

平成三年一月二十日(日)

和倉温泉、サンかがや、
波の花にて、初春帯結びコ
ンテスト、立食パーティを
行ないます。多数の方の参
加を、お待ちしております。

会員消息

○結婚しました

前 一美(旧姓・金井)

金沢市泉本町一丁目242

歌野 己恵(旧姓・高野)

鹿島郡鹿島町高島サ九

金岩 晴美(旧姓・木下)

鹿島郡鳥屋町花見月

前浜由貴美(旧姓・柿島)

七尾市石崎町東一区イ150

○転居しました

西山マリ子

神奈川県川崎市麻生区

高石五十一一〇二二

アルト百合ヶ丘一〇三号

表紙写真

○モデル

吉田智亜紀

猪町美智子

平野外志子

○撮影

間蔵 俊甫

○場所

七尾市小島町

妙観院にて

豆腐・コンニャク

飯川豆腐店



七尾市作事町
TEL(0767)52-0766

そら書店

七尾市御被町イ部33
TEL. 0767(52)-1007

ほんてん

七尾市上府中町ス部1-2
TEL. 0767(52)-1873
夜間TEL. 0767(53)-0349
FAX. 0767(52)-1007

たいせつにしよう
おいしさを。

スーパー



田鶴浜町字田鶴浜部18番地
TEL(0767)68-3777

着付士

平田佳子

金沢市寺町二一〇一



五〇一
着物を着せてもらう側から、今度は着せる側になり、視野がまた一段と広がりました。先生方に深く感謝致しております。

水野文枝

鹿島郡田鶴浜町三引10部78



着付の難しさを楽しんでいます。今、実感してからも、着付士という名に恥じないように努力して行きたいと思っております。

嶋田涼子

金沢市広岡2の10の23



念願の「着付け士」の資格を頂き、大きな喜びと共に、一層、技術を磨かなければと決意を新たにしております。更上の資格を目指して頑張りたいと思います。

尾谷幸子

金沢市大桑町平四二二九



市営住宅22-102
自分が、着れないぶん、人に着せることで、満足している私……

でも着せるからには、資格をと、やっと取れた念願のお免状。これからは、胸を張って人に着せてあげる事が、出来ます。

松山すみ子

七尾市佐野町口部29番地



着付士の資格証、本当にありがとうございます。人に着せてあげるとなると、不安と焦りで一杯ですが、負けずに進みますので、これからもお願い致します。

稗田和子

鹿島郡鹿島町坪川ツ一四



着物が好きで、着付を習いはじめました。時には悩み、そして楽しみ友情に助けられて着付士の資格を得ました。これからは、着せてもらってよかったですと言われる着付士になりたいものと精進したいと思います。

長尾繁子

七尾市和倉町ツ部30番地



一人で着物を着る喜びから、人に着せてあげる喜びをまたひとつ頂きました。これからも着物と少しもかかわり合える様に、そして末長く勉強させて頂きたいと思っております。

瀧見ゆかり

羽咋市本町コ一六〇



着物を「着る」楽しむ、「着付ける」喜び、女性的美に向かっているから、勉強して行きたいと思っております。

石井富美

七尾市松本町43番地



山原先生の「他の人には負けても、自分自身には負けないように」という言葉を胸に、今日まで着付けを頑張ってきたので、幸せに思っています。

松井吉子

七尾市松百町ヌ部102番地



たくさんの人との出会いの中で、生涯を通じて技術を研磨し、心の修業、人生観を充実させていきたいです。

辻和子

七尾市大野木町八部29番地



着付けを始めて、はや三年になりました。着物ひとつ着れなかつた私に、着る喜びが又着せる楽しさを知らせてくれました。これからも時間のゆるす限り一つでも多くのことを学んでいきたいと思っております。

宮本純子

七尾市佐味町34部31番地



大好きな着物を自分で着られ、人にも着せられるようになり、これからいろいろと勉強をしていざれ娘達にも着せられるのをたのしみにして、これからも、続けたいと思っております。

吉田利子

鹿島郡鹿西町徳丸ワ部



13番地
着付士の名に恥じないよう、一人でも多くの方に喜んで頂ける、着付を心新にして、頑張りたいと思っております。有難うございました。

関登志子

七尾市馬出町ソ部70番地



着付士を取って、着せて居ります。まだまだ未熟で、見る、聞く、習う、経験を生かして増々頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願致します。

中村由美子

鹿島郡中島町塩津子部二五



自分で「着る」楽しみと同様、これからは「着付け」楽しみます。

竹田紀子

七尾市矢田町23号島田



1の60
先日、結納の着付をしました。幸せにみちた親子の着付を、させて頂いた私にまで幸せが伝わってくるようで、こんな幸せな仕事が出来ると、着付士バンザイ！

久保みあき

七尾市上府町モ部



145ノ3番地
自分で着物を着れたら、習い始めて、とても、楽しいです。今後まだまだ勉強していきたいと思っております。先生方よろしく、お願いします。



自動包装機他各種包装省力機械の総合商社
プラスチック包装材料・容器

イセ株式会社

- 本社 富山県高岡市上佐野1187 / (0766)21-4222代
- 金沢営業所 (0762)23-1636代
- 七尾営業所 (0767)52-5404代
- 工場 (0767)52-5405代
- 富山営業所 (0764)29-7353代

レディス・ファッション

日本美を きものに

中学・小学制服 取扱い店
田鶴浜女子高制服

中村呉服洋品店

鹿島郡田鶴浜町 TEL (0767)68-2045

河原 佐代子

七尾市矢田町ク部五番地



着付士になれたこと、大変うれしく感謝です。人に着せ終った後、着くずれがしないか心配でも喜んでもらえた時の感動。少しでも人様に喜んでもらえる様、頑張りたいと思います。

北原 峯子

鹿島郡鳥屋町良川



「着付士を習ってよかつたね」と云うのが思わずみんなの口から出た言葉でした。気合の入った雰囲気、むづかしさを知らされ、そしてこの充実感、月に一度は復習しなければ元に戻りそう。

金 岩正 美

鹿島郡鳥屋町花見月チ部



45番地 着付士の資格を取得するにあたって、自分自身に自信が沸いてき

ました。

やれば出来るという資格を取得したからには何かに役立てたいと思っています。又、新しい事にも挑戦し自分を磨いていこうと思っております。

上田 和代

鹿島郡田鶴浜町三引19部

113番地

補正の仕方

襟のあき具合、腰紐のしめか



げんなど、着付士で学んだことを、ひとつも多く自分のものになるように、頑張っていきたいと思っております。

藤田 寿代

七尾市南ヶ丘町19番地



資格を頂く迄の過程の中で、いかに自分自身努力出来たか、充実していたかという事が、今の喜びと、自分なりの自信につながる事に、改めて気づかされる貴重な資格でした。

谷 直子

鹿島郡鹿西町能登部下129部



37番地 着る喜びから、人に着せてあげられる喜びと広がり個々に合わせた着付を、身につけて行きたいと思っております。

柿島 由貴美

七尾市石崎町イ部136番地



着付士資格を得て今、感激が胸がいっぱいで、まだまだ未熟な私ですが、着る楽しみから、着せる楽しみが出来ました。これからも、先生のご指導のもと、基礎を大切に勉

強してゆきたいと思っております。

倉 三紀子

鹿島郡鹿西町金丸ヌカ部



66番地 自分で着物を着たいという思いで、着付け教室に通い始めた私ですが、山原先生はじめ諸先生方のおかげで、着付士のお免状まで頂くことが出来ました。本当に感謝しております。今後も身に付けた事を活かせる様、努力していく所存です。

高橋 與子

七尾市庵町ム部45番地



スタンダードでゆきたいのに、何故かずれてしまうタカハシです。ここまで出来ましたのも御指導下された先生方、諸先輩お仲間の皆様のお陰と心より感謝致して居ります。これからも大脱線する事と存じますが、よろしく願います。

谷村 由紀子

金沢市吉原町



日本人には和服が誰にでも似合いますし、一段も二段も美男・美女に見え、それに何よりも少しの体型の移動も何なくカバーしてくれる利点、学ばせていただいた事を基にして、色々な事も更に勉強より着やすい着物、きれいな見える着物になるよう努力して行こうと思っております。

坂本 光代

金沢市長田2丁目24の26



着物姿の私は、馬子にも衣装」と云われていました。一人では着る様になり、今では着付をするまでに成長しました。今日まで身につけた技術を大切に、より一層の向上を目指してまいります。

寺崎 友子

金沢市野町三二一〇一九



娘が成人式を迎えるにあたり、自分も満足に着物も着れない私が何とか振袖を着せてやる事が出来ました。その感激は忘れることが出来ません。着付士まで導いて下さった先生方に深く感謝致しております。ありがとうございます。

指導員

水見

松尾 弘子

羽昨

石川真由美

金沢

喜多加津代

大橋由起子

七尾

和泉 恵子

沢味 祐子

酒井 敦子

花島智恵美

木下 晴美

的場 博美

野桑 靖子

由井 裕美

佐藤 陽子

藤井久美子

石川 有里

近藤 智代美

おたより

山原先生、ご無沙汰致しております。

着付士の資格を頂いて、早いもので一年三ヶ月経ち、今までの四人の着付をさせていただきました。一人目は奥原団地の奥さんで結婚式にと、色無地に日の出太鼓を結びました。二人目三人目は私のいとこで、浴衣に半巾帯を結びました。そして四人目も同じく浴衣に半巾帯のちよう結びました。緊張しながら、着物を着せ、帯を結び終えたのですが、なかなか着物がから離れる事が出来ません。おはしよりをもう少し出せば良かったとか、手先をもう少し長くすれば良かったとか、頭に浮かぶのは反省ばかりです。すっきりと満足のいく着付が出来るのはいつの日なのか、などと思いがちですが、着付けた後、何とも言えない幸せな気持ちになれるのはどうしてなのでしょう。一人一人満足のゆく確実な着付をする事が、これからの私の課題であると同時に、一生の勉強だと思っております。これからも、ご指導よろしくお祈り致します。

会員募集中!!



日本各地の特産品を居ながらにして味わいませんか。

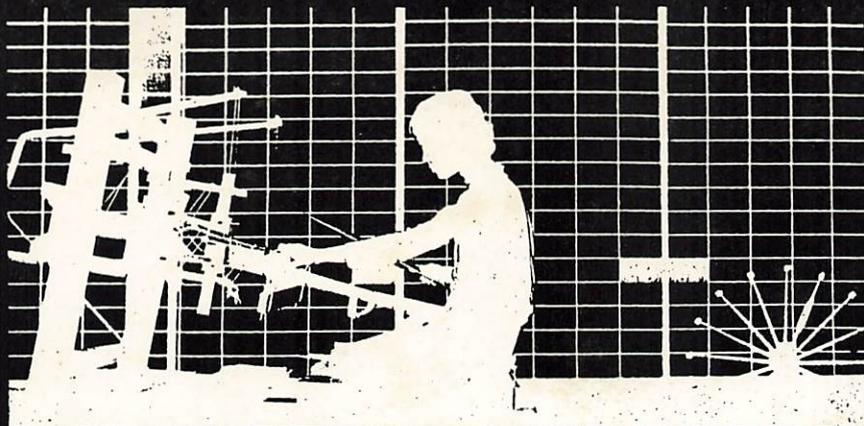
また、郷土料理に舌鼓を打ちながら会員の親睦を深める集会やミニステリィ小旅行など、数々の企画で皆様の入会をお待ちしております。

●申込先
藤沢 久江(田鶴浜)
〇六八―三―一四五
田鶴浜郵便局内事務局
木下 〇六八―三―一一三

- * 2ヵ月に一度、日本各地の名産品をお届けします。
- * 会費は自動的に貯金通帳から引き落とされます。
- * お申し込みは簡単、通帳と印章だけで、即 OK。
- * 通帳がなくても手続できます。



* 『ぐるめの会』ご紹介*
たつるはま『ぐるめの会』は、日本各地の「おいしい」ものを「ゆう/ツク」(郵便小包)で皆さんにお届けするものです。北は北海道から南は沖縄まで、その土地でしか味わえないものを採らうという事で、この『ぐるめの会』ができました。
毎年、『ぐるめの会』が厳選した50数品目の中からお好きな商品を6品、選んでいただきます。あとは『ぐるめの会』が自動的に注文をします。一年間に6回、2ヵ月に一度ずつ商品をお届けします。もちろん、お気に入りに入れれば3回分とか、購入される回数は自由です。



現代に生き続ける古典派の輝き!

2000年の伝統技術に新しいセンスを織込んだ本麻能登上布。格調高い色彩と柄模様軽快で通風性の美点は他の追随をゆるしません。手から手で作られた素朴で優雅な味は夏の着尺の最高峰をゆくものです。日本の民芸品として高く評価されています。

石川県無形文化財指定 **能登上布**

織元 石川県羽咋市下曾祢町
山崎 仁一
TEL 0767-26-0240

期待通りの優等生育てます

免許に^{チャレンジ} **城東**で^{セフティー} **ドライバー**

高級車^新・**クラス**で教習を!!



城東自動車学校

金沢・京町20-22 ☎52-8778 FAX51-7057

時計 ・ 宝石の店

ジュエル **伊田**

金沢市彦三大通り TEL(0762) 21-7162(代)